



青森県総合学校教育センター センターだより

「総合学校教育センターをご活用ください」

新学期が始まってから2か月が過ぎようとしています。新入生は新しいクラスに慣れ、日増しに元気になっていることでしょうか。また、新しい職場で新年度を迎えた教職員の方も、仕事の見通しがたち、児童生徒といっしょに毎日を楽しんでいることと思います。学校に関わるすべての方が、この一年を健康で無事に送ることができるよう願っています。

さて、新年度にあたり、あらためて県総合学校教育センターを紹介します。当センターは、学校教育

の充実振興を図る目的で平成10年4月に開所しました。既存の4つの施設（教育センター、特殊教育センター、情報処理教育センター、こころの相談センター）の機能を一箇所に集めてできあがったため、当センターは学校教育に関する様々な業務を行っています。

教職員のための研修講座、教育課程や教科教育等に関する研究、不登校や特別支援に関する相談、青森県教育ネットワーク（ASN）の保守管理などが主な業務です。

これらに加え、広く皆様に活用していただくよう、『研修講座講師の講義資料』、『高等学校の学習指導案』等の資料を提供し、また、『研修講座内容のストリーミング配信』を行っています。さらに、教職員の方の疑問・質問に対して指導主事が回答する『教科指導等の相談窓口事業』、校内研修や保護者対象研修会の講師として指導主事を派遣する『学校等支援講師派遣事業』を行っています。

これら情報提供、講師派遣に関する詳細を当センターホームページに掲載しておりますので、ご覧のうえ、是非ご活用ください。また、年4回発行する『センターだより』では、特別セミナーの案内など折々の情報を伝えてまいります。

昨年度は、研修講座受講者5,591人、相談のための来所者1,894人、併せて7,485人（のべ人数）の方が当センターを訪れました。皆様にとって当センターの存在がより身近になり、訪れる方がますます増えるよう工夫改善に努めてまいります。



青森県総合学校教育センター
副所長 福士 順一